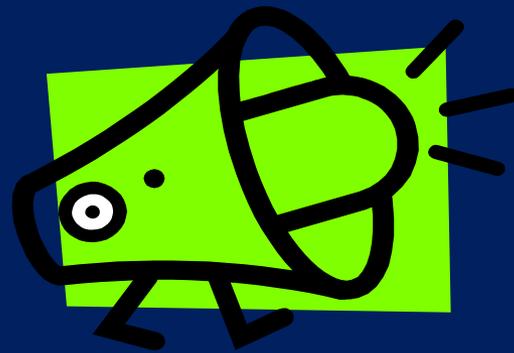


行政提案型協働事業市民活動支援講座

情報発信力を磨く

— 想いを伝え・共感の輪を広げるために —



特定非営利活動法人 さやま協働ネット

事業のねらい・目的

- ・市民団体は様々な課題を抱えています。
- ・そのひとつに団体の使命や想いを伝える情報発信力、さらには事業の意図を明快かつ効果的に伝える情報発信力の強化があります。
- ・講座ではそのための実践的なノウハウを学びます。

事業の実施状況

①情報発信に関するニーズの把握

- ・まちづくり系市民団体(31団体)に対して「情報発信などに関するアンケート調査」を実施(回答数:19団体)

表一市民団体の情報発信の手段

情報発信の手段(複数回答)	割合
機関誌・パンフレット・チラシ等	94%
ホームページ・ブログ等	50%
主催するシンポジウム・フォーラム・イベント等	61%
行政の広報紙等の紙媒体	44%
行政のホームページ(さやマルシェ等)	15%
メールマガジン・メーリングリスト	6%
SNS(ツイッター、フェイスブック・ミクシー等)	17%
新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等	28%
その他	6%



チラシに焦点

②情報発信力の強化等に関する懇談会を開催

- ・アンケート回答団体を対象に懇談会を開催(2回)

<第1回懇談会>

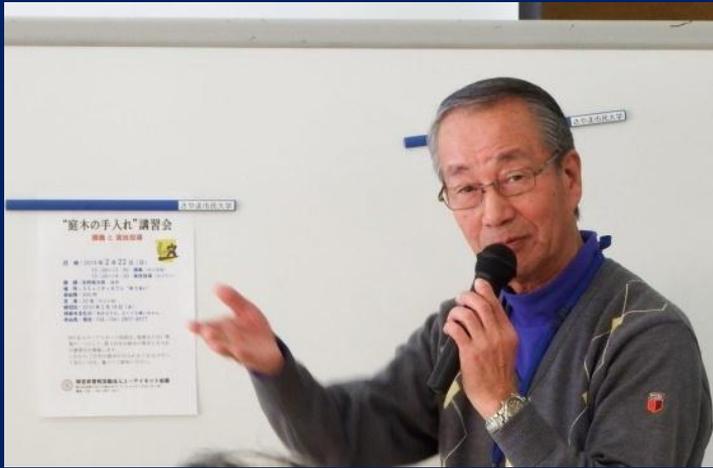
- ・アンケート結果の紹介、情報発信の方法、チラシの効果などについて意見交換

<第2回懇談会>

- ・さやマルシェの活用方法の紹介、情報発信のために協働ネットに期待することやまちづくり支援に係る協働ネットの役割などについて意見交換

③市民活動支援講座「情報発信力を磨く」の開催＞

- 定員：25名（27名参加、内1名保育付）、参加費：1,000円（3回、資料・保険代含む）
- **第1回講座**：情報発信の基礎を学ぶ
アドバイザー：上田和秀さんより情報発信の基本的な考え方をレクチュア、3団体より情報発信の取組紹介。
- **第2回講座**：チラシの作成方法を学ぶ
講師：ジャーナル学科リーダーの米田香子さんよりワードによるチラシの作成方法をレクチュア、参加者が作成したチラシをアドバイザーが講評。
- **第3回講座**：チラシの作成に挑戦
参加者が改善したチラシを披露、アドバイザーが講評。



受講生よりチラシの改善ポイントを聞く



アドバイザーの上田さんによるチラシの講評
各種チラシを見ながらのデザインについて学ぶ

事業の成果

- ・情報発信に関する「アンケート」や「懇談会」を通じて市民団体の多くが情報発信で苦労していることがわかった。
- ・PRが功を奏し、定員(25名)を若干上回る参加(27名)があった。
- ・講座の内容が実践的であったこともあり、参加者の8割以上から「役に立った」との高い評価を得た。

【今後の抱負】

まちづくり系市民団体のネットワーク化をめざした交流会や協働ネット独自のホームページの作成、情報発信力強化につながるSNSなどを活用した講座の開設などに取り組みます。